ゲノム機能修復学分野

論文

A 欧文

A-a

- 1. Ono R, Masaki T, Mayca Pozo F, Nakazawa Y, Swagemakers SM, Nakano E, Sakai W, Takeuchi S, Kanda F, Ogi T, van der Spek PJ, Sugasawa K, Nishigori C. A ten-year follow up of a child with mild case of xeroderma pigmentosum complementation group D diagnosed by whole genome sequencing. Photodermatol Photoimmunol Photomed 32 (4): 174-180, 2016 (IF: 1.897)
- 2. Takahashi Y, Endo Y, Kusaka A, Nakamaura S, Nakazawa Y, Ogi T, Uryu M, Tsuji M, Furue M, Moriwaki S. An XPA gene splicing mutation resulting in trace protein expression in an elderly xeroderma pigmentosum group A patient without neurological abnormalities. Br J Dermatol. 2016 Sep 7. doi: 10.1111/bjd.15051. (IF: 4.317)

学会発表数

A-a	A-b		Ъ.	B-b	
	シンポジウム	学会	B-a	シンポジウム	学会
0	0	2	0	0	1

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資 金 提 供 元	代表・分担	研究題目
中沢由華・助教	科学技術振興機構	代表	テニュアトラック普及定着事業
			個人選抜型
			先天性 DNA 修復欠損性疾患の分子病態
中沢由華・助教	日本医療研究開発機構	分担	難治性疾患等克服研究事業
			ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群 の症例収集とゲノム・分子機能解析による病 態解明研究-荻班
中沢由華・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(A)
			放射線誘発二重鎖切断損傷修復に関与する 新規疾患責任遺伝子の分子機能解析
中沢由華・助教	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	原研内研究助成
			ヌクレオチド除去修復機構欠損性疾患コケ
			イン症候群及び紫外線高感受性症候群の新
			規責任遺伝子同定と機能解析

特許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
中沢由華・助教 吉浦孝一郎・教授	日焼けの原因遺伝子	2011年3月28日	2015年9月4日	特許第 5800180 号
中沢由華・助教 山下俊一・教授	損傷 DNA 修復物質のスクリーニング方法	2009年7月23日	2014年5月30日	特許第 5549908 号

その他

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
中沢由華・助教	H28 年度「夢・憧れ・ 志を育むリケジョ育 成プログラム 憧れ セミナー」	NHK 長崎ニュ ース	2016年9月18日	長崎大学にて「夢・憧れ・志を育むリケ ジョ育成プログラム 憧れセミナー」の 講師を務め、その様子が報道された (2016)

○特筆すべき事項

- ①学術賞受賞
 - ・中沢由華・助教:第39回日本分子生物学会年会優秀ポスター賞 演題「ゲノム不安定性を示す遺伝性疾患群の病態解析と新規疾患責任遺伝子変異探索」